



教育目標 人権尊重の精神に基づき、心身ともに健康で希望に満ち、自らの未来を切り拓いていける幼児の育成を目指し、次の教育目標を掲げ、教育を推進する。 げんきいっぱい ゆめいっぱい みんななかよし 月島っ子			
目指す幼児像 ・心身ともにたくましい幼児 ・物事に主体的に関わる幼児 ・心豊かな幼児	目指す幼稚園像 ・一人一人が自己発揮して、集う人々の笑顔が溢れる幼稚園 ・幼児、保護者、地域、教職員にとって誇りと思える幼稚園	目指す教職員像 ・子供のことを第一に考える教職員 ・子供のよいモデルとなる教職員 ・互いに認め合い協力し学び合う教職員	
令和7年度の重点 —安心安全な生活— 一人一人の学びと心の育ちを捉えた教育の推進 ○幼児の健康な体づくり ・運動遊びを通した健康な心と体 ・食育を通した食べ物や健康な体づくりへの関心 ○主体的に環境へ関わり、表現する楽しさと豊かな心の育成 ・主体的に素材に関わり、表現する喜び ・自然環境に関わり、心動かして夢中になって遊ぶ ○家庭と地域と『月島幼稚園大好き！』の気持ちの共有 ・近隣地域への親しみ、興味・関心の広がり ・親子で触れ合い絵本に親しむ ・家庭や地域に向けて分かりやすい発信			
教育目標を実現するための教育方針			
子供が育つ — 遊びや生活を通して —	① 健康な心と体を育む教育（げんきいっぱい） ・日々の安全指導や避難訓練を通して「自分の命は自ら守り、安全に行動できる力」を育む。 ・発達段階に応じた基本的生活習慣や態度、衛生習慣を育む。 ・園庭や室内環境を活用し、発達段階に応じた運動遊びを友達や教師と一緒に経験する。 ・栽培活動や家庭と連携した食育指導など、健康な体づくりと健康への関心を高める。	幼稚園力の向上	・園内環境、援助等、教育の充実を目指した園内研究、OJTの実施、研修会への参加 ・幼児を取り巻く環境の変化、社会情勢を含めた幼児教育の課題の明確化 ・全教職員の協力体制づくり ・教育相談員や関係諸機関との連携 ・学校評議員や外部評価制度の活用した園運営の改善
	② 主体的に取り組む直接体験で学びを深める教育（ゆめいっぱい） ・一人一人の学びと心の育ちを保証し、気付きや疑問、感動、思考力など学びの基礎となる力を育む。 ・身近な環境へ主体的に関わる力や豊かな表現を育む。 ・地域社会の出来事や日本・外国の伝統や文化に触れる経験を通し、親しみをもったり興味関心を高めたりする。	保護者や地域との連携	・保護者との信頼関係を基盤にした「共に子育て」の実施 ・幼稚園生活と家庭生活の連続性のために情報の共有 ・保護者の力を生かした教育活動（保育参加、ボランティアなど） ・降園後、親子で触れ合いを楽しめる時間 ・保護者への降園時の連絡、ルクミー、印刷物、ホームページなど幼稚園の情報の積極的な発信 ・PTA との連携 ・地域環境の活用、安全指導の徹底、協力体制の継続 ・保幼小連携及び近隣就学前施設や小学校、中学校との連携 ・「つきしまランド」など地域の未就園児をもつ家庭への遊び場の充実と情報発信 ・児童館、図書館、町会など地域関係諸機関との連携
③ 豊かな人間性や社会性を育む教育（みんななかよし） ・安心した生活の中で自己発揮したり自立心を育んだりする。 ・互いに関わり合う中で様々な感情体験をし、道徳性・規範意識の芽生えを培う。 ・共通の目的に向けて協力し、やり遂げた充実感を味わう。 ・自他ともに大切にして多様性を受け入れ合う素地を育む。 ・異年齢の幼児や保育園・小学校・中学校、地域の様々な人との触れ合い社会性を身に付ける。			